

令和2年5月21日

関係各位

大阪大学日本語日本文化教育センター  
『授業研究』編集委員会

大阪大学日本語日本文化教育センター『授業研究』  
第19号 原稿募集についてのご案内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本センターでは例年通り、本センターにおける留学生教育の中から生まれた教育方法・教材論研究等の成果を公開する場として『大阪大学日本語日本文化教育センター授業研究』第19号を発行することになりました。つきましては、下記の要領により原稿を募集いたします。

ご周知の通り、非常勤を含む全ての教員の教育業績評価は、教室における実際の教育活動とともに、その成果の公開ということが、従来からきわめて重要な要素でありました。大学を取り巻く情勢に鑑みますと、今後はその成果公開という方面が教員ひとりひとりに対し一層厳しく要請されることと予想されます。先生方におかれましては、是非ともふるってご応募くださいますようお願い申し上げます。先生方におかれましては、是非ともふるってご応募くださいますようお願い申し上げます。先生方におかれましては、是非ともふるってご応募くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 掲載内容：本センターの留学生教育に関わる、ケーススタディ、教材マニュアル、授業報告、教材分析等で未発表のもの（共同執筆も可）。
  2. 執筆資格：本センター所属教員（非常勤を含む）及び『授業研究』編集委員会において適当と認められた者。
  3. 原稿体裁：A4用紙（42字×39行）で20枚程度を限度とします。
    - ・400字程度の要旨を本文冒頭に記します。
    - ・英語タイトルを併記してください。
  4. 申込方法：「『大阪大学日本語日本文化教育センター授業研究』第19号 投稿申込書」を本センターホームページ（<http://www.cjlc.osaka-u.ac.jp/japanese/?p=8734>）よりダウンロードし、必要事項を記載の上、『授業研究』編集委員会までメール添付にて送ってください。
- ※『授業研究』に掲載された論文等は、原則として、すべて大阪大学リポジトリで公開されます。また、リポジトリ登録された論文は、本センターのホームページからリンクが貼られます。やむを得ない事情により、大阪大学リポジトリでの公開ができない場合は、その旨明記してください。
5. 原稿提出方法：原稿（本文・要旨）を紙媒体及び電子ファイル（WordファイルとPDFファイル）でご提出ください。
    - ・印刷した原稿（紙媒体）は、CJLC事務室に提出してください。その際、①『授業研究』の原稿であること、②佐野宛てであることの2点を事務室にお伝えください。
    - ・原稿の電子ファイルは、『授業研究』編集委員会にメールで提出してください。
  6. 原稿採否：提出された原稿の採否は『授業研究』編集委員会において決定します。また場合によって、執筆者に対して原稿の修正を依頼することがあります。
  7. 申込締切り：令和2年7月31日（金）
  8. 原稿締切り：令和2年10月30日（金）
  9. 発行予定日：令和3年3月

・お問合せ・申込書及び原稿電子ファイルの提出先：『授業研究』編集委員会

[jugyokenkyu\\_editor@cjlc.osaka-u.ac.jp](mailto:jugyokenkyu_editor@cjlc.osaka-u.ac.jp)

担当 岸田泰浩（内線5440）・佐野方郁（内線5457）・高井美穂（内線5451）

バックナンバーをご希望の方は、担当までお申しつけください。